

長野市自転車活用推進計画の概要（案）

1. 計画策定の背景と目的

（1）背景

- 健康、環境等の視点からの自転車の利用ニーズの高まり
- 身近な移動手段として多くの人に利用されている
- 自転車利用の促進による環境負荷軽減、健康増進、観光振興への寄与
- コンパクト・プラス・ネットワークのまちづくりを推進する上で重要

（2）目的

「安全で安心な自転車通行空間の整備を推進し、自転車を活用した魅力あるまちづくり」を目指し、以下に取り組む。

- 長野市の交通体系における自転車の位置づけと役割の明確化
- 自転車通行空間の確保と計画的な整備の推進
（「自転車ネットワーク計画」を本計画内に位置付けた上で）
- 環境負荷の軽減、健康増進、観光振興等地域の実情に応じた施策の策定

2. 計画の位置付け

- 自転車活用推進法第11条の規定に基づく、市町村自転車活用推進計画とする
- 「第五次長野市総合計画」及び「長野市公共交通ビジョン」、「長野市地域公共交通網形成計画」を上位計画とし、関連計画との整合を図る
- 国及び長野県の自転車活用推進計画を勘案し、市の実情に応じた計画とする

3. 自転車の特性と現状

それぞれ以下の項目について整理中。

（1）特性

- 短距離移動に適している
- 健康増進に効果がある
- 環境にやさしい
- 低コスト

（2）現状

- 政策動向：国、長野県
- 自転車事故の発生状況
- 自転車の多様化
- 災害発生時の利用可能性
- 観光振興：サイクルツーリズムの盛り上がり

4. 長野市における現状と課題

(1) 現状

以下の項目について整理中。

- 立地条件：地勢、気候
- 交通：分担率
- 自転車通行空間：整備状況
- 駐輪環境：市営駐輪場
- 放置自転車対策：自転車等整理区域、放置自転車への対応
- 安全な通行
- サイクルツーリズム

(2) 市民意識

アンケート結果（市民、高校生）を掲載予定。

(3) 課題

現状及び市民意識（アンケート結果）から整理予定。

現段階で考えられる課題は以下。

- 自動車への依存度が高く、自転車利用は限定的（特に通勤時の渋滞発生）
- 自転車走行空間等の環境整備が十分ではない
- 自転車事故が多く発生している
- 自転車を利活用した観光振興が十分ではない

5. 計画の基本的な考え方

(1) 基本方針

ア. 自転車を活用したライフスタイルの定着

- 健康増進・環境負荷軽減につながる自転車の価値をPR
- 自転車通勤等の促進

イ. 自転車通行空間等の整備

- 通勤・通学路の重点的な整備
- 地域の駐輪ニーズに応じた駐輪場の整備

ウ. 安全に向けた啓発と賠償責任保険加入の促進

- 段階的な交通安全教育の推進
- 自転車の交通安全に関する広報啓発活動の推進
- 点検整備・自転車保険の加入促進など安全通行の確保
- 災害時における自転車の活用推進

エ. 自転車を活用した観光振興

- 自転車走行環境や、サイクリストの受け入れ環境の整備
- サイクリングコースの提案等による、サイクルツーリズムの推進

(2) 目標像

(検討中)

(3) 計画対象区域

長野市全域を対象とする。

(4) 計画期間

令和2年(2020) 月から令和6年(2024) まで

6. 自転車の活用に向けた施策

(1) 施策の体系と推進

ア. 自転車を活用したライフスタイルの定着

① 健康増進・環境負荷軽減につながる自転車の価値をPR

【具体的な施策の展開】

- 自転車の利用促進につながる広報啓発
- 健康増進・環境負荷軽減につながる広報啓発
- 公共交通と組み合わせた通勤・通学の推進

② 自転車通勤等の促進

【具体的な施策の展開】

- 自転車通勤拡大のための広報啓発
- エコ通勤運動の企業への推進

イ. 自転車通行空間等の整備

① 通勤・通学路の重点的な整備

【具体的な施策の展開】

- 自転車ネットワーク計画に基づく自転車通行空間の計画的な整備
- 道路標識・道路標示の適切な設置・運用
- ゾーン30におけるハード的交通安全対策の実施
- 通行空間の利用方法、マナーの周知

② 地域の駐輪ニーズに応じた駐輪場の整備

【具体的な施策の展開】

- バス停周辺に駐輪スペースの設置
- 鉄道事業者への積極的な協力依頼
- 鉄道駅周辺駐輪場へのサイクルラックの設置

ウ. 安全に向けた啓発と賠償責任保険加入の促進

① 段階的な交通安全教育の推進

【具体的な施策の展開】

- 交通安全教育講師の派遣
- 自転車利用者向けの交通安全教材の充実

② 自転車の交通安全に関する広報啓発活動の推進

- 安全な自転車利用につながる広報活動
- 季別の交通安全運動等における街頭啓発活動の実施

③ 点検整備・自転車保険の加入促進など安全通行の確保

- 自転車保険の加入促進
- 自転車の点検・整備の促進

④ 災害時における自転車の活用推進

【具体的な施策の展開】

- 災害時における自転車活用に関する検討

エ. 自転車を活用した観光振興

① 自転車走行環境や、サイクリストの受け入れ環境の整備

【具体的な施策の展開】

- 交通結節点等におけるサイクリストの受け入れサービスの充実
- 利用拠点における利便施設の整備
(サイクルラック、トイレ、給水設備等)

② サイクリングコースの提案等による、サイクルツーリズムの推進

【具体的な施策の展開】

- サイクリングロードの環境整備（路面標示、看板等設置）
- 新たなサイクリングコースの設定と広報周知

7. 参考資料

- (1) 計画策定体制
- (2) 計画策定の経過
- (3) 例規関係